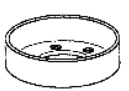
取扱説明書

この度は BLITZ AIR CLEANER を御買い求め頂き誠にありがとうございます。
作業に入る前に必ずパーツリストと照らし合わせ、部品がすべて揃っている事を確認して下さい。

■装着可能車輌■　注）適合情報は変更される場合があります。詳しくは弊社 Web サイトをご覧下さい。
□車　　名：MAZDA　　MAZDASPEED AXELA/ATENZA
□型　　式：BK3P/GG3P
□エンジン：L3-VDT
□年　　式：06/06-09/06(AXELA)　05/06-(ATENZA)
□製品番号：42106/26106/56106/59106
■重　要　事　項■　≪本製品を装着される前に必ずお読みください≫
を装着されている場合や事故歴のある車輌の場合は本ＫＩＴの装着ができない場合があります。
□本製品を上記車両以外に装着したり改造した場合、当社は一切責任を負いません。
□取り付け作業は平坦で安全な場所で、エンジンを完全に冷やし、パーキングブレーキ等をかけて車両を確実に停止させて行って下さい。一般道、交通の妨げになる場所での作業は行わないで下さい。
□車輌のバラツキにより、コンピューターセッティングが必要な場合もありますので、ご了承下さい。
□エアフロアダプター部のボルトの締付けトルクに注意して下さい。過度なトルクでの締付けは、破損の原因となります。

■アタッチメント部パーツリスト■

アダプター		エアフロアダプター		ステー(アクセラ用)		ステー(アテンザ用)		整流プレート		M6×25	
	1		1		1		1		2		1
M6×20		**M6ナット**		**M4ビス**		**M4スペーサー**		**タイラップ**			
	3		4		2		2		1		

●SUS POWER LM をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■

クリーナー本体		バンド	
	1		1

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要項目です＞
1）フィルター先端部が奥に当たるまで、フィルターをしっかり押しつけた状態でバンドを締め付けて下さい。
2）エアーでのフィルター部（濾材）の洗浄はフィルター部（濾材）を外さないで行なって下さい。ステンレスメッシュがほつれる原因となります。
3）フィルター部（濾材）が汚れた場合はフィルター部（濾材）を交換（別売り）して下さい。その際ガスケットエレメントも必ず交換して下さい。
※弊社 SUS パワークリーナーウォッシャー、クリーナーメンテナンスキット他社クリーニング製品は使用出来ません。
4）フィルター交換の際はフィルター部のステンレスメッシュが必ず外側を向くようにセットして下さい。
5）センターボルトは工具を使用せずに、手で締め付けるようにして下さい。
※推奨トルク：0.49～0.69N・m）
※過剰な締め付けトルクによる破損につきまして弊社は一切の責任を負いません。

●SUS POWER CORE TYPE をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■

クリーナー本体		バンド	
	1		1

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認下さい。

■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要項目です＞
1）定期的にコアを取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000km ごとの洗浄を推奨致します。

株式会社　ブリッツ　　　URL　http://www.blitz.co.jp

●ADVANCE POWER をご購入の方へ

■コア部パーツリスト■									
クリーナー本体	1	バンド	1	クーリングシールド	1	ロックプレート	3	M5六角頭ビス	6
M5六角レンチ	1	保護テープ	1						

※アタッチメント部パーツリストも合わせてご確認ください。

※キットでお買い上げの場合は、クリーナー本体とシールド・プレートはすでに組み付けられています。

■可変式クーリングシールドの調整方法■

アドバンスパワーエアクリーナーでは、クーリングシールド部の高さを調整できる「可変式クーリングシールド」を採用しています。お買い上げ時の状態(最小)では取り付け時にバンドが締め付けられない場合があるほか、車両によっては取り付け後に調整が必要となる場合があります。付属の工具を使用して調整してください。

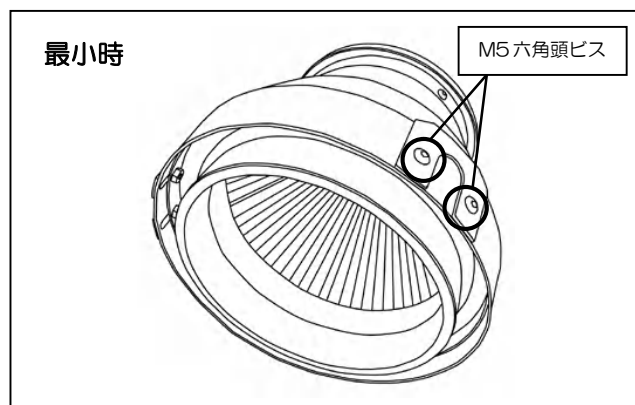



図 1

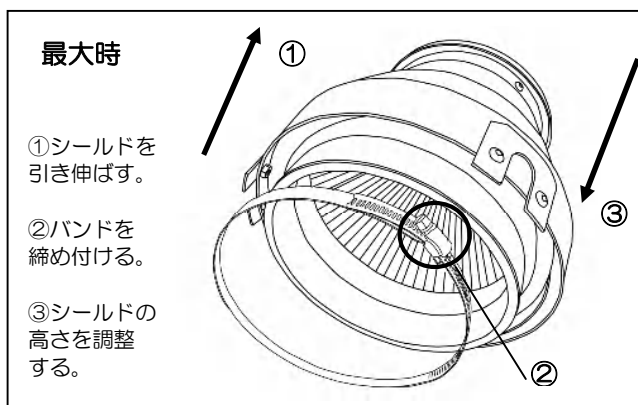



図 2

手順

３つのロックプレートそれぞれに２ヵ所ずつある M5 六角頭ビスを、付属の六角レンチを使用して緩めます。6ヵ所全てが緩んだ状態でクーリングシールドを引き伸ばし、高さを調整します。

最小の状態（図 1）ではアタッチメントに取り付ける際に、バンドがシールドに隠れて取り付けにくい場合があります。一度引き伸ばしたあとにバンドを締め付け、周囲に干渉しないようシールドの高さを調整してください（図２参照)。
シールドの高さを調整したあとは必ずビスとナットを締め、シールドが固定されているかを確認してください。

※M5 六角頭ビスを破損させないようご注意ください。

※定期的にまし締めしてください。

ご注意！ 1）車体各部に干渉しない位置に調整してください。

2）車体の経年変化及びバラツキによりクーリングシールドのファンネル部分が車体に干渉する場合があります。
その際は、保護テープを貼るかファンネルを取り外してください。
（別途 M4 六角レンチが必要になります。）

※以上で、可変式クーリングシールドの調整は終了です。

■メンテナンスについて■　＜商品メンテナンスの重要事項です＞

フィルターの交換及び清掃に関して

●定期的にコア本体を取り外し中性洗剤で洗浄してください。
※性能維持の為に 5000ｋｍごとの洗浄を推奨致します。
※クリーナー部の汚れが酷い場合や破損している場合は、別売りのクリーナー本体をお買い求めください。

ご注意！ 1）他社メンテナンスキット及び灯油等によるフィルター清掃はエンジン損傷の原因になります。
弊社の保証外にもなりますので、絶対に行わないでください。

2）ロックプレート取り付け／取り外しの際、M5 六角頭ボルトを破損させないようご注意ください。
弊社にて作業者のミスによる損傷と判断させて頂いた場合は保証外となります。ご了承ください。

車種によって使用する部品、作業手順が異なります。取説をよくご覧の上作業を行ってください。

・MAZDASPEED　AXELA 取付手順

1.純正クリーナーの取り外し

①エアフロセンサカプラーを取り外します。（図１参照）　②クリップ２ヶ所を外します。（図１参照）
③ホースバンドを緩め、純正クリーナーBOX 上側を取り外します。（図１参照）　④純正クリーナーBOX 下側を留めているゴム輪を外します。（図２参照）　⑤樹脂クリップを取り外します。（図３参照）　⑥純正クリーナーBOX 下側を取り外します。（図３参照）　⑦純正クリーナーBOX からエアフロセンサを取り外します。

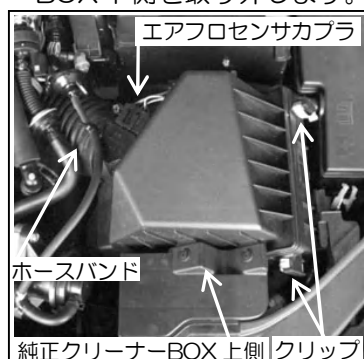



図1

図２

図３

2．エアクリーナーの組み立て

※各作業は仮固定のまま行い、全体の位置を調整しながら最後に増し締めして下さい。

①アダプター、エアフロアダプターを付属のボルトを使用して組み立てます。この時、付属のM４ビス、M4 スペーサーを使用してエアフロセンサをエアフロアダプターに取り付けて下さい。（図４、５参照）※ステーの取り付け向きに注意してください。

・整流プレートの取付（図６参照）
アダプターを組み立てる際に、整流プレートを取り付けます。
プレートは、M6 ボルトと共締めします。整流プレートの取り付け方法を間違えると、エンジン破損の原因となる場合があります。
右図を参考にしっかりと取り付けを行って下さい。

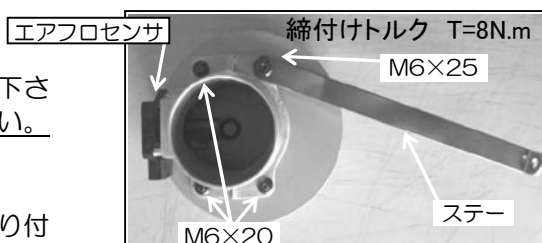



図4

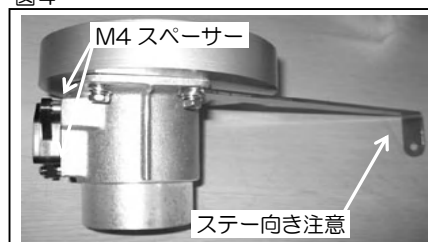



図5

②図を参考に、ミッションのボルトを１ヶ取り外します。
（図７参照）

③アダプターASSY を車両へ取り付けます。
アダプターASSY を純正サクションへ接続し、ステーを先程ボルトを取り外した位置へ、取り外したボルトで共締めします。（図８参照）

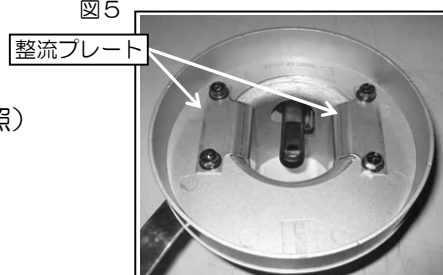
④サクション部のホースバンドを締めます。ホースバンドは純正を使用します。（図８参照）

⑤アダプターASSY へクリーナー本体を取り付けます。（完成図参照）
※各部に干渉が無いよう位置調整を行って下さい。

⑥最後に全体の増し締めをしっかりと行い、エアフロセンサカプラーをエアフロへ挿します。付属のタイラップでハーネスを適当な所へ固定して下さい。（完成図参照）

図6

図7

図8

完成図

・MAZDASPEED　ATENZA 取付手順

1.純正クリーナーの取り外し

①エアフロセンサカプラーを取り外します。（図１参照）　②クリップを外します。（図１参照）
③ホースバンドを緩め、純正クリーナーBOX を取り外します。（図１参照）　④純正クリーナーBOX の下側に付いている金属プレートを外します。取り外したボルトはステー取り付けの際に再使用します。（図２参照）
⑤純正クリーナーBOX からエアフロセンサを取り外します。

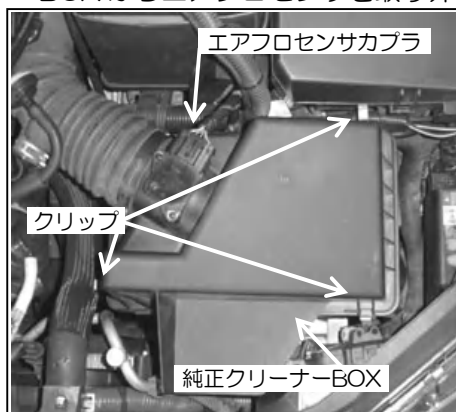



図1

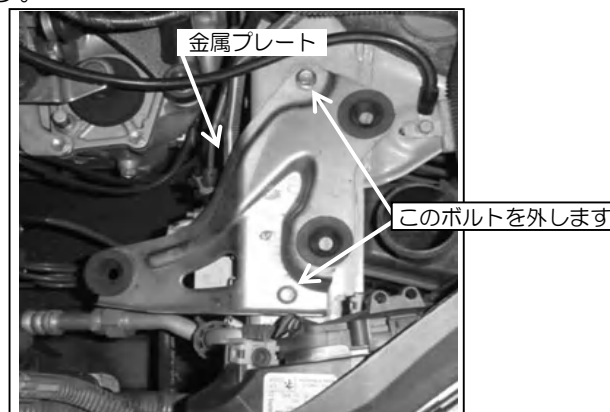



図２

2．エアクリーナーの組み立て

※各作業は仮固定のまま行い、全体の位置を調整しながら最後に増し締めして下さい。

①アダプター、エアフロアダプターを付属のボルトを使用して組み立てます。この時、付属のM４ビス、M４スペーサーを使用してエアフロセンサをエアフロアダプターに取り付けて下さい。（図３、４参照）　※ステーの取り付け向きに注意してください。

・整流プレートの取付（図５参照）
アダプターを組み立てる際に、整流プレートを取り付けます。整流プレートの取り付け方法を間違えると、エンジン破損の原因となる場合があります。下図を参考にしっかりと取り付けを行って下さい。プレートは、M6 ボルトと共締めします。

②アダプターASSY を車両へ取り付けます。
アダプターASSY を純正サクションへ接続し、ステーを図６を参考に、純正ボルトを使用して車体へ留めます。

③サクション部のホースバンドを締めます。ホースバンドは純正を使用します。（完成図参照）

④アダプターASSY へクリーナー本体を取り付けます。（完成図参照）
※各部に干渉が無いよう位置調整を行って下さい。

⑥最後に全体の増し締めをしっかりと行い、エアフロセンサカプラーをエアフロへ挿します。付属のタイラップでハーネスを適当な所へ固定して下さい。（完成図参照）

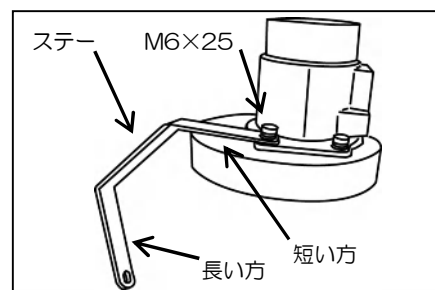



図３

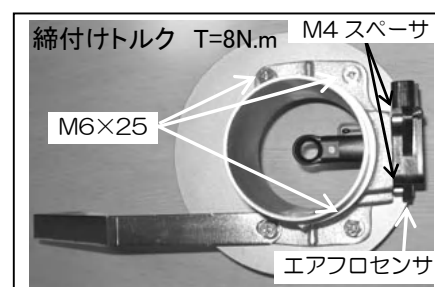



図4

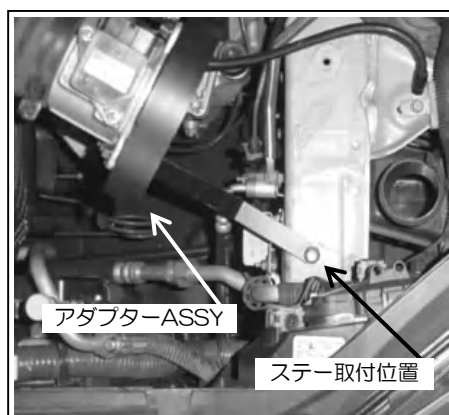



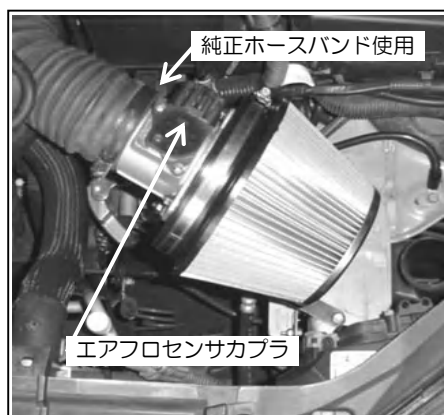
図6

完成図

図５

開発・製造・発売元　　株式会社ブリッツ
所在地　　〒202-0023　東京都西東京市新町 4-7-6
連絡先　　0422-60-2277

取扱説明書番号　26106004
初版作製年月日　2010.5.1